

平成30年度中学生読書サポーター養成講座



講座の目的：図書館の役割や読書の楽しさ・大切さを学び、それを他の生徒や周囲の人に伝える活動をする「読書サポーター」になることを目指す。

参加対象者：市立中学校（義務教育学校後期課程を含む）の図書（文化）委員会の委員長12名

日時・場所：平成30年8月1日（水）9:40～12:15 宗像ユリックス会議室1

< 講座内容 >

1. 取り組みの発表・情報交換

各校の1学期の取り組みを発表。他校の生徒がその発表に対しての質問を行いました。



2. 図書館ミステリー・クエストに挑戦！

謎解きの企画に挑戦しました。問題の書かれた紙を手に図書館内を探索しました。



生徒の感想（生徒アンケートから抜粋）

- ・サポーターとして、また、委員長として本の良さを知ってもらうために取り組みを考えたいです。
- ・快適な図書館にするために、ルールを守ってもらえるような、行事、活動をしたいと思います。
- ・今日聞いた事を2学期に活かしたり、次の文化委員に伝えて、図書室や学校がもっと良くなるようにがんばりたい。
- ・他の学校のいい所をどんどん取り込んでいきたいです。
- ・図書館をもっと楽しく、かつ、正しく使ってもらおうということを徹底していきたいと思っています。
- ・他校で行っている取り組みを知ること事ができて、参加して良かったと思いました。
- ・「図書館ミステリークエストに挑戦！」では、5つのミッションで図書館のことについて理解することができ、学校の図書館でもやってみたいと思いました。
- ・図書館で脱出ゲームをするという新しい体験ができて、よかったです。

中学生読書サポーターの今後について

読書サポーターは、この講座で体験したことを参考に、各学校で読書を広める活動を行います。そして、活動報告書を12月20日（木）までに提出する予定です。